「燃やすしかないごみ」へのごみ袋名称変更について

質問者　大　和　雅　彦

近年、柳川市や亀岡市をはじめとする複数の自治体で、可燃ごみの袋の名称を「燃やすしかないごみ」等へ変更し、分別意識の向上とごみ減量化に大きな成果を上げている。名称変更は、住民に「本当に燃やすべきか」の再考を促す強いメッセージとなる。町は「燃やせるごみ」として収集しているが、「燃やすしかないごみ」に名称を変更することで、さらなるごみの減量化に有効と考えるが、見解を伺う。